

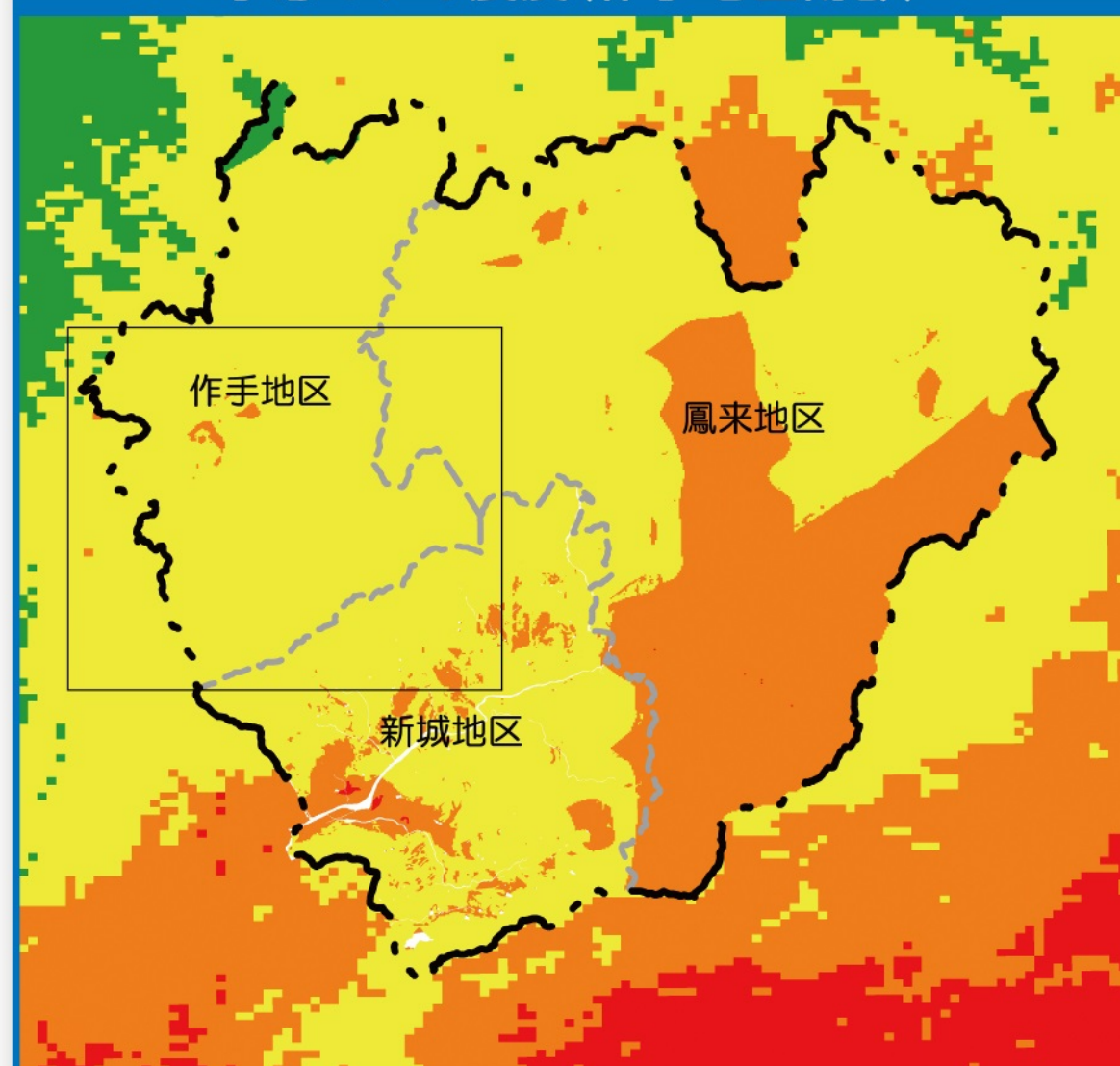
私のまちの地震マップ

この図は、新城地域は市独自の検討結果を、市域外は愛知県および静岡県公表資料を用いて作成しています。

震度の説明

震度	状況	木造の住宅	コンクリート造の建物
7	ゆれにほんろうされ、自分の意志で行動できません。	高い耐震性: 家全体が大きく傾いたり、倒れるものが出てきます。 低い耐震性: ほとんどの家が、壊れたり、傾いたり、倒れたりします。	高い耐震性: 建物全体が傾いたり、倒れるものも出てきます。 低い耐震性: 多くの建物が壊れたり、傾いたり、倒れたりします。
6強	立っていることがむずかしく、はわないと動くことができません。	高い耐震性: 壁や柱が壊れるものが増えます。 低い耐震性: 家全体が大きく傾いたり、倒れるものが出てきます。	高い耐震性: 壁や柱が壊れるものが増えます。 低い耐震性: 建物全体が大きく傾いたり、倒れるものが出てきます。
6弱	立っていることもむずかしくなり、ものにつかまて歩くようになります。	高い耐震性: 壁や柱が壊れるものが増えます。 低い耐震性: 壁や柱が壊れるものが増えます。	高い耐震性: 壁、梁や柱に亀裂があらわれたり、壊れるものも出てきます。 低い耐震性: 壁や柱が壊れるものが増えます。
5強	動くのがむずかしくなり、ひどい恐怖感を感じるようになります。	高い耐震性: 壁などに亀裂があらわれたりするようにします。 低い耐震性: 壁や柱が壊れるものが出てきます。	高い耐震性: 壁などに小さな亀裂があらわれたりするようにします。 低い耐震性: 壁、梁や柱に亀裂があらわれ、壊れるものが出てきます。
5弱	動きにくくなるので、身の安全を図ろうとします。	高い耐震性: ほとんど被害はありません。 低い耐震性: 壁などに小さな亀裂があらわれたりするようにします。	高い耐震性: ほとんど被害はありません。 低い耐震性: 壁などに小さな亀裂があらわれたりすることがあります。

予想される震度(作手地区南部)



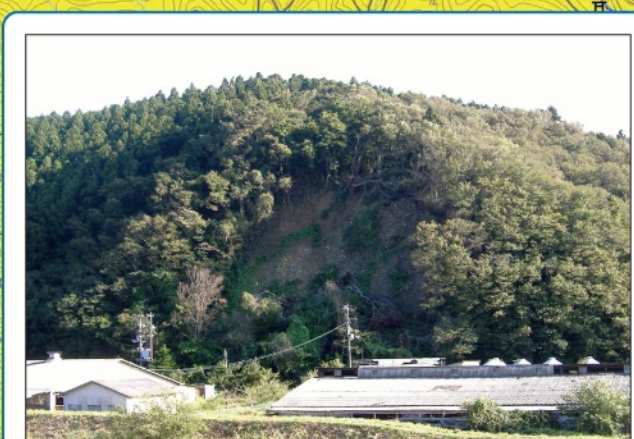
凡例

- 避難場所
- 第1次緊急輸送道路
- 第2次緊急輸送道路
- 市防災倉庫
- 屋外拡声子局
- 場外離着陸場(ヘリポート)
- 防災活動拠点
- 市役所、支所
- 警察署
- 消防署
- 病院
- 国道
- 県道
- 急傾斜危険地地震時危険度ランク**
- A (危険性が高い)
- B (危険性がある)
- C (危険性が低い)
- 山腹崩壊危険地地震時危険度ランク**
- A (危険性が高い)
- B (危険性がある)
- 地すべり危険地地震時危険度ランク**
- B (危険性がある)

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱



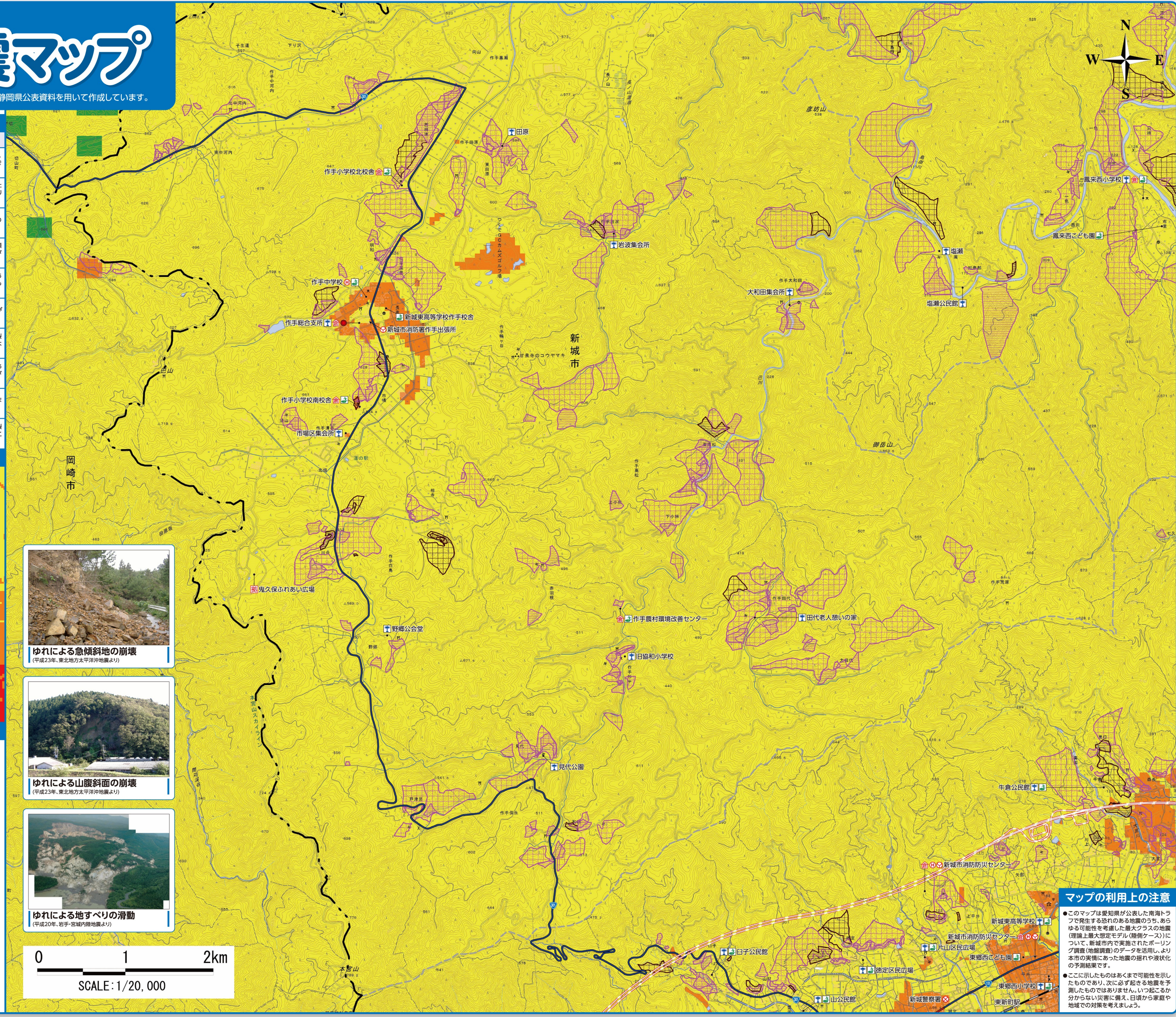
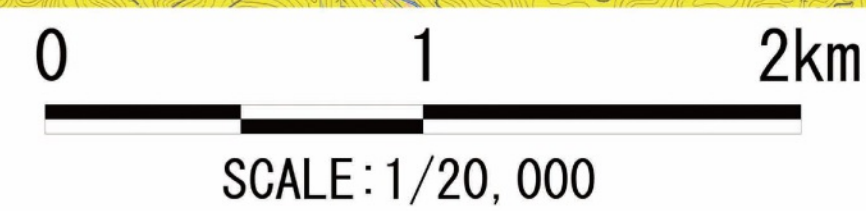
ゆれによる急傾斜地の崩壊
(平成23年、東北地方太平洋沖地震より)



ゆれによる山腹斜面の崩壊
(平成23年、東北地方太平洋沖地震より)



ゆれによる地すべりの滑動
(平成20年、岩手・宮城内陸地震より)



マップの利用上の注意

●このマップは愛知県が公表した南海トラフで発生する恐れのある地震のうち、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震(理論上最大想定モデル(陸奥ケース))に基づいて、新城市内で実施されたボーリング調査(地盤調査)のデータを活用し、よって本市の実情にあった地震の揺れや液状化の予測結果です。

●ここに示したものはあくまで可能性を示したものであり、次に必ず起きる地震を予測したものではありません。いつ起こるか分からない災害に備え、日頃から家庭や地域での対策を考えましょう。